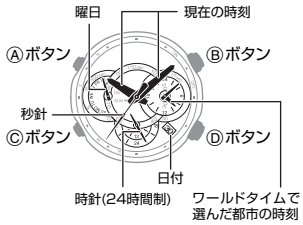
5262

CASIO

操作のしくみと表示の見方

本書は、携帯に便利なように、一部機能を抜粋して記載してあります。
詳細は取扱説明書をご覧ください。

時刻モード



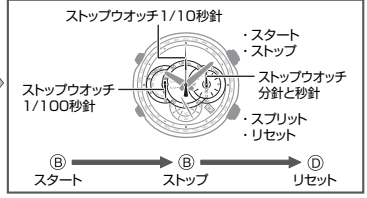
● Ⓐボタン
- 1回押すと電波の受信結果を確認できます。
- 約2秒間押し続けると、電波の受信を行います。
- 約5秒間押し続けると、ホーム都市を変更できます。

● Ⓒボタン
約2秒間押し続けると、どの状態からでも時刻モードに戻ります。

- 本製品の操作説明書は下記 URL からダウンロードできます。
http://casio.jp/support/wat/

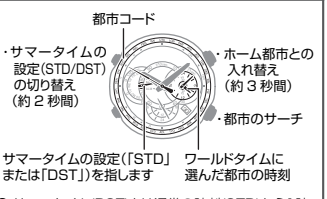
Ⓒ

ストップウオッチモード



Ⓒ

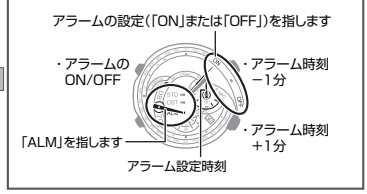
ワールドタイムモード



● サマータイム(DST)とは通常の時刻(STD)から1時間進める夏時間のことです。サマータイムの設定を正しく合わせてご使用ください。

Ⓒ

アラームモード



Ⓒ

© 2012 CASIO COMPUTER CO., LTD.

5262QR*JA

ホーム都市の変更のしかた

海外への旅行や出張など、本機をご使用になる国や地域が変わったときは、
時刻モードの時間を現地時刻に合わせるためにホーム都市の変更が必要です。

例）ニューヨークで本機を使う場合

ホーム都市を「TYO（東京）」→「NYC（ニューヨーク）」に変更する

1. セット状態にする

時刻モードのとき

Ⓐ ボタンを約５秒間押し続けます

➡ 秒針はホーム都市「TYO」を指します。
曜日針が「STD」または「DST」を指しますのでご確認ください。



- Ⓐ ボタンを押した直後と約２秒後に秒針が２度停止しますが、約５秒間そのまま押し続けてください。

2. ホーム都市を「NYC」にする

Ⓓ ボタンを押すごとに秒針の示す都市が一つずつ進みますので「NYC」を指すまで繰り返してください



- 時分針は都市を進めるごとに自動で修正されます。
- 時分針の修正が終わるまでお待ちください。

3. サマータイムの設定を合わせる

サマータイム（夏時間）の期間は「DST」に、それ以外の期間は「STD」に曜日針を合わせます。

Ⓑ ボタンを押すごとに「STD」と「DST」が切り替わります

- サマータイムの設定は、時刻モードに戻るとき時分針の修正に反映されます。



4. セットを終了する

Ⓐ ボタンを押します

➡ 時刻モードに戻ります。

ホーム都市を受信機能対応都市 * に設定すると標準電波の受信が行えるようになります。
都市によって受信する局は異なります。

■ 都市コード一覧表

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
UTC	0	<協定世界時>	ADL	+9.5	アデレード
LON	0	ロンドン *	SYD	+10	シドニー
PAR	+1	パリ *	NOU	+11	ヌーメア
ATH	+2	アテネ *	WLG	+12	ウェリントン
JED	+3	ジェッダ	PPG	−11	パゴパゴ
THR	+3.5	テヘラン	HNL	−10	ホノルル *
DXB	+4	ドバイ	ANC	−9	アンカレジ *
KBL	+4.5	カブール	LAX	−8	ロサンゼルス *
KHI	+5	カラチ	DEN	−7	デンバー *
DEL	+5.5	デリー	CHI	−6	シカゴ *
DAC	+6	ダッカ	NYC	−5	ニューヨーク *
RGN	+6.5	ヤンゴン	SCL	−4	サンティアゴ
BKK	+7	バンコク	RIO	−3	リオデジャネイロ
HKG	+8	香港 *	FEN	−2	フェルナンド・デ・ノローニャ
TYO	+9	東京 *	RAI	−1	プライア

* 受信機能対応都市
（HNL、ANC は条件が良ければ受信する場合もあります。）

- この表は 2010 年 12 月現在作成のものです。
- この表の時差は協定世界時（UTC）を基準としたものです。
- 各国の時差やサマータイムは、その国の都合により変更になることがあります。

Printed in China
MA1204-B